

## 研究室の高校生見学が開催されました！

5月18日に「研究室の高校生見学」が開催され、各研究室から1人ずつデモ発表を行いました。そこで今回の大見出しは、デモ発表を行った山口研・奥村研の2人に、準備期間や当日の感想を書いて頂きました！

準備期間には高校生に研究内容に興味を持ってもらいCPS研究室の魅力を伝えようと思い、教室の設置、スライドの作成、体験型の授業の実施準備を行いました。当日は研究室の部屋の雰囲気紹介しつつデモ発表を行いました。研究室にいらっしゃった先輩のフォローもありスムーズに3名のデモ発表を進行できました。森本さんのVRは高校生から人気があり、江口さんは授業さながらのデモ発表で盛りあがりを見せていました。自分のデモでは姿勢推定より赤ちゃん人形に人気があったようでした。デモ発表の後に質問の時間を設けたのですが、高校生からの鋭い視点での質問も多く普段のゼミとは違った緊張感があり、研究の参考にもなり自分も勉強させてもらいました！

執筆：中野 功輝



今回のデモでは短い期間でデモの準備をするのが大変でした。また、専門的な内容を分かりやすく高校生に説明することが難しかったです。しかし、私の研究ではVRを使うので、高校生たちにも興味をもってもらえたのではないかと思います。普段は同じゼミの人にしか研究内容を説明しておらず、マンネリ化していたため高校生たちに自分の研究の内容や優位性などを説明することはいい刺激になりました。また、高校生や先生から面白い質問や、痛いところを突いたような質問もあり、今後の研究に活かしていきたいと思いました。

執筆：森本 大貴



# 就職活動アンケート

今年4月に入社された先輩方に就職活動についてのアンケートに答えて頂きました！

## Q. 就職活動の際にやってよかったと思うこと

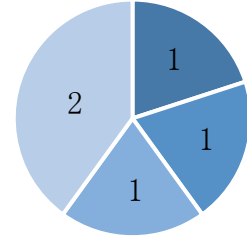
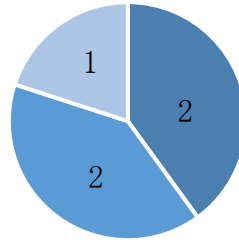
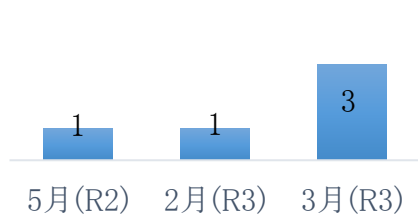
- ・多くの企業の選考を受けたこと.
- ・予行練習的な感じで色々な企業を受けて面接に慣れたこと.
- ・色々な企業にエントリーして、企業を比較すること.
- ・長期のインターンシップで、予め会社がどんな雰囲気なのか、どんな人材が評価されているかを実際に感じ取れたこと.
- ・多くの人から意見をもらうこと.



## Q. インターンシップに参加した企業数

## Q. 選考を受けた企業数

## Q. 就職活動を始めた時期



■ 0社 ■ 1~2社 ■ 3~4社

■ 1~5社 ■ 6~10社  
■ 11~15社 ■ 16社以上

# 豆知識掲示板

研究室の皆さんの、読むと少し役に立つような豆知識を紹介します！

自分はテトロミノを用いた研究をずっと行っているのですが、これを用いた有名なゲームでテトリスがあります。皆さん一度はプレイしたことがあると思いますが、テトリスは落下してきたブロックをうまく敷き詰めて消滅させるという簡単なルールです。それにも関わらず、世界記録となる65越えのプラットフォームで発売され、モバイル端末では5億以上のダウンロードを記録しているそうです。そんなテトリスの名称の由来は4つの正方形をつなげた多角形である「テトロミノ」と「テニス」を組み合わせたものだそうです。「テニス」という単語を付けたのはテニスの語感がゲームを連想させる響きだったからのようです(※諸説あり)。

## テトリスの名前の由来 松本直樹



引用：<https://wired.jp/2014/10/01/tetris-movie/>

参考：<https://moto-neta.com/game/tetris/>

## 優しい和の香り 東 楓子



参考：<https://kurashi-no.jp/I0034646>

新コーナーの二回目の執筆をすることになるとは思わず驚いていますが、自分のマイブーム紹介ということで、今回はお香について少しお話ししたいと思います。

もともとお香を焚く習慣はなかったのですが、少し前に友人からプレゼントでもらって使うようになりました。調べてみるとお香には様々な効果があるようで、入っている成分にもよりますが、リラックス効果や吸湿効果、虫除け効果などがあるとされています。また、形も複数あり、スティック型やコーン型、使いやすそうなマッチ型もあります。香りも選びきれないくらいたくさんあるので自分好みの香りを探すのも楽しいと思います。和の香りが好きな方は試されてみてはどうでしょうか。

# 「ゼミへの取り組み方(私論)」

4月から、CPSでのゼミ実施方法が変わり、CルームとSルームの平行になりました。発案者の福田先生もおっしゃっていたように、最終的には「同一レベルの完全平行」が理想的です。しかし、実施状況を見てみますと、(特に参加者側に)平行の実施意図が伝わり切れていないような気がしています。



●発表週以外は、部屋にはり付かず、積極的に他ルームに参加しましょう。4グループを例に挙げると、1クール4週のうち最低1週間は他ルームに参加しましょう。

●質問や意見のレベル期待値については、Cルームと比較してSルームの質疑応答時間が短いのを除けば、「まったく同じ」です。「こんなことも知らないの?」といった知識や経験のマウントを取るような質疑は、発表者、参加者双方に百害あって一利なしです。「どうしたら今回の発表方法や内容をよりよくできるのか?」が何より大切です。一方、発表者側も現状に甘えず可能な限りその場での回答に努め、回答に必要な材料が不足していた場合は、次回発表時の冒頭に先に回答を示すなど、自分の研究に対して真摯な姿勢を心がけましょう。

●Cルームでは、質疑応答時間を充分取っているため、参加者は「ただ聴くだけ」ではなく、発表内容の曖昧さを無くすための素朴な質問や、「建設的な」意見をどんどん述べ、発表者へフィードバックしましょう。

●Sルームでは、限られた質疑応答時間を有効活用するために、参加者側の質疑内容を発表者に伝える工夫、発表者の迅速に質疑内容を理解し適切に回答する努力が必要です。その点では、実はCルームより別の意味での難しさがあるように思います。

これらの4点は、皆さん既知のこととは思いますが、せめて参加者モードの週の時には、積極的に他ルームを覗く努力から始めてみませんか?

執筆:奥村 浩

## 編集後記

こんにちは、広報係の高柳です。先月号から「研究室クイズ」を始めました。アンケートでのクイズのご回答ありがとうございます!今後も、研究室のことをより知れるようなクイズを出題していきたいと思っています。背景は、河原さんが撮影した二重虹の写真です。



【背景写真:河原さん撮】

### [先月の研究室クイズの答え](#)

A. 11枚

先輩方の綺麗なポスターが飾られているので、まだ見たことがない学生はぜひ見てみてください!

### [今月の研究室クイズ](#)

研究室内の石鹸・ゴミ袋が無くなったらどこに取りに行くでしょうか?

次号の編集後記で答えを発表します。お楽しみに!

## OB・OGの皆様へ【アンケートご協力お願い】

卒業・修了後も読んでくださりありがとうございます!

OB・OGの皆様へ、アンケート回答へのご協力をお願いいたします。氏名のみでの入力でもありがたいので、よければご協力をよろしくお願い致します!(※回答締切日:6月30日)

QRコードまたは  
リンクから  
飛べます!



<https://forms.office.com/r/nxbRXjUhad>